#### 教育職員免許状取得条件

- (1) 本学部において、定められた単位を修得すれば、教育職員免許状が取得できる。教育職員免許状の種類は、中学校教諭一種免許状(社会)および高等学校教諭一種免許状(公民)である。教育職員免許状を取得するためには、教育職員になる意志が堅固でなければならない。
- (2) 教育実習校については、学生各自が教育実習校の内諾を得なければならない。
- (3) 中学校教諭一種免許状にあっては、特別支援学校および社会福祉施設等で7日間を下らない範囲で介護等の体験をしなければならない。
- (4) 次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
  - ① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。
  - ② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目として、本学が開設する下記イの科目8単位を修得すること。これらの科目の単位は、1年次または2年次に修得することが望ましい。
  - ③ 以下その他、ロ、ハ、ニの条件にしたがって、その単位を修得すること。

### イ. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単作	立数	備	考
元司仏旭刊規則に定める行日区力	1又未行口石	必修	選択		75
日本国憲法	国家と法(日本国憲法)	2			
体育	生涯スポーツ実習 I	1			
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1			
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2			
数理, データ活用 及び人工知能に 関する科目又は 情報機器の操作 関する科目		2			
台	計	8	0		

# ロ. 中高・教育の基礎的理解に関する科目等 (卒業単位に算入しない)

施行規則に定める科目区分等		授業科目名		犬取得 単位数	備考	
		2	中学	高校		
教	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想		教育原理 (中・高・栄養)		2	
育の基	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教師論	2	2	
一	教育に関する社会的,制度的又は経 営的事項(学校と地域との連携及び 学校安全への対応を含む。)	10	教育と社会	2	2	
に 関	幼児, 児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程		教育・青年心理学	2	2	
                 	特別の支援を必要とする幼児, 児童 及び生徒に対する理解		特別支援教育論(中・高・栄養)		2	
B	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中・高・栄養)		2	
生道	道徳の理論及び指導法		道徳の理論と指導法			中学のみ
徒 徳、 指 総	総合的な学習の時間の指導法(中学)		特別活動・総合的な学習の 時間の指導法			
導合的	総合的な探究の時間の指導法(高校)				2	
教な学習	特別活動の指導法					
相談の時	教育の方法及び技術	中10 高 8	教育の方法と技術	2	2	
等間に等	情報通信技術を活用した教育の理論 及び方法		情報通信技術の活用	1	1	
関の指す	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論		2	
導法及	進路指導及びキャリア教育の理論及 び方法				2	
目び	教育相談(カウンセリングに関する基 礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談 (中・高・栄養)		2	
関教	教育実習	中5 高3	教育実習 I	1	1	
す育			教育実習Ⅱ	2	2	
る実科践			教育実習Ⅲ	2		中学のみ
目に	教職実践演習	2	教職実践演習 (中・高)	2	2	
			合 計	30	26	

## ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目(※は卒業単位に算入しない)

### ①中学校教諭一種免許状(社会)

		極要利 口力			単位数		共通	/+t: - <del>1</del> /						
他 	施行規則に定める科目区分等		授業科目名			必修	選択	開設	備考					
		日本史・外国史	日	7	K		史	2						
			西	Ÿ	羊		史	2						
		地理学(地誌を含む。)	地理	里学 I (b	也誌を	含む	••)	2						
			地	理	学		II		2					
			市	民 生	活	٤	法	2		(高・公民)				
	教		国》	家と法(	日本国	国憲法	去)	2		(高・公民)				
教	科		犯	罪	と		法		2	(高・公民)				
科	に		企	業	と		法		2	(高・公民)				
及			裁	判	と		法		2	(高・公民)				
び		関 する 専門的 事 項	玉	際 社	会	٤	法		2	(高・公民)	教科に関す			
教	す		憲				法		2	(高・公民)	る専門的事			
科の	る		玉	β	祭		法		2	(高・公民)	項の選択科			
6	専		行	政	去 着	総	論		2	(高・公民)	目から2単 位選択必修			
導	甲甲		刑	法	総		論		2	(高・公民)	<b>应.</b> 医扒 <b>见</b> 啊			
法			民	法	総		則		2	(高・公民)				
に			会	ት	t		法		2	(高・公民)				
関	,		法	扌	丘		学		2	(高・公民)				
す			政	治	) t	世	界	2		(高・公民)				
る		「社会学,経済学」	市	民生	舌 と	経	済	2		(高・公民)				
科			市	民生活と	とビ	ジネ	ス	2		(高・公民)				
目			玉	際	圣	斉	論		2	(高・公民)				
			国	際	仓 層	融	論		2	(高・公民)				
		「哲学, 倫理学, 宗教学」	ア	ジァの	中の	思(	想	2		(高・公民)				
	各教科の指導法(情報通信		※社	会 科	教育	育 法	ξI	2						
			※社	会 科	教育	盲 法	ŧ II	2						
技行		(術の活用を含む。)		会科・公園	<b>民科教</b>	育法	ξΙ	2		(高・公民)				
			※社	会科・公園	<b>民科教</b>	育法	; II	2		(高・公民)				
				合	討	-		26	28					

## ・・・一般的包括的な内容を含む科目

## ニ. 大学が独自に設定する科目(※は卒業単位に算入しない)

# ①中学校教諭一種免許状(社会)

授業科目名	単位数	備考
授業科目名	必修 選択	加州
※ 現 代 教 育 の 課 題	2	3 単位必修
※介護等体験実習	1	2 中世紀修

## ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目(※は卒業単位に算入しない)

### ②高等学校教諭一種免許状(公民)

+左右-1	極要利 口 夕	単位数		共通	£#± -17.		
施行規則に定める科目区分等		授業科目名	必修	選択	開設	備考	
		市民生活と法	2		(中・社会)		
		国家と法(日本国憲法)	2		(中・社会)		
		犯 罪 と 法		2	(中・社会)		
		企 業 と 法		2	(中・社会)		
		裁判と法		2	(中・社会)		
教		国 際 社 会 と 法		2	(中・社会)		
教科	「法律学(国際法を含しむ。),政治学(国際政治	憲法		2	(中・社会)		
科	を含む。)」	国 際 法		2	(中・社会)		
及しに		行 政 法 総 論		2	(中・社会)		
び 関		刑 法 総 論		2	(中・社会)		
教しす		民 法 総 則		2	(中・社会)	教科に関する	
科しす		会 社 法		2	(中・社会)	専門的事項の	
の 指		法 哲 学		2	(中・社会)	選択科目から	
<sup>1日</sup>   専		政治の世界	2		(中・社会)	14 単 位 選 択 必修	
注		市民生活と経済	2		(中・社会)	化修	
に一門に		市民生活とビジネス	2		(中・社会)		
関的		情報技術の経営学		2			
すし	「社会学,経済学(国	商品と流通の経営学		2			
る	際経済を含む。)	雇 用 と 労 働		2			
科 項	Į (	社会政策と社会保障		2			
目		国 際 経 済 論	2		(中・社会)		
		国 際 金 融 論		2	(中・社会)		
	「哲学,倫理学,宗教学,	アジアの中の思想	2		(中・社会)		
		心 の 科 学 I		2			
		心 の 科 学 Ⅱ		2			
各教科の指導法(情報通信		※社会科・公民科教育法 I	2		(中・社会)		
技	術の活用を含む。)	※社会科·公民科教育法Ⅱ	2		(中・社会)		
		合 計	18	36			

## ・・・一般的包括的な内容を含む科目

## ニ. 大学が独自に設定する科目(※は卒業単位に算入しない)

## ②高等学校教諭一種免許状(公民)

授業科目名	単位数	備考
授業科目名	必修 選択	加
※現代教育の課題	2	0 光 仔 亳 扣 改 板
※道徳の理論と指導法	2	2 単位選択必修